

プレゼンテーション研修

【目的】

- 相手に伝わる話し方、声、姿勢、表情などの表現力を体得する
- 聴衆分析及び聞き手とのコミュニケーションの取り方を習得する

【対象】

- 1対多数、1対1でセールスや説明を行うことの多い部署の方
- 対人コミュニケーション能力の底上げを行いたい部署の方

【プログラム案】

時間	内容	進め方
0 : 00	■オリエンテーション ・本研修の目的と流れ	講義
適宜休憩	■プレゼンテーションとは ・プレゼンテーションの定義 ・プレゼンテーションの3つのP 【①内容/②伝え方/③人柄】 ・プレゼンテーションの構成	VTR撮影 VTR再生 講義 ディスカッション
昼休憩	■プレゼンテーションスキルⅠ～非言語表現力 ・ノンバーバルメッセージの重要性 ・信頼感・説得力を高めるためのアピアランス ～立ち居振る舞い・表情・身だしなみ ・パフォーマンス能力向上 ～アイコンタクトとハンドアクション ・音声によるパフォーマンス ～声のボリューム、イントネーション、スピード	講義 ディスカッション ロールプレイング
適宜休憩	■プレゼンテーションスキルⅡ～言語表現力 ・話し方の工夫　・正しい言葉遣い　・話の組み立て (話法の復習)	講義 ワーク
	■その他のプレゼンテーションテクニック ・ビジュアルプレゼンテーション	講義 ワーク
	■プレゼンテーションの実践 ・本番を想定し、研修で習得したことを網羅してロールプレイングを行う	ロールプレイング VTR撮影 VTR再生
7 : 00	■質疑応答・まとめ	

プレゼンテーション研修

プレゼンテーション力は、大勢の前で行う場合に限らず、1対1で行うコミュニケーションにおいても、必要とされる能力です。

相手に対する印象づけを、外見・音声・内容に分け、効果的なテクニックを実践型の進行により頭でワカルから、デキル段階までの体得を目指します。

